

下肢静脈瘤専門 熊本血管外科クリニック

News Letter Vol.2

— 2010年8月号 —

下肢静脈瘤の**日帰り手術**を専門に行うクリニックとして5月6日熊本市上通町に開院しました。根治的ストリッピング手術に加えて血管内レーザー治療も行っており、小さく目立たない傷での手術を心がけています。

できるだけ待ち時間を少なくし十分な時間をかけて診察と説明をしますので診察は**予約制**です。

■ 従来は、「1週間の入院が必要」とされていたストリッピング手術ですが、最近の麻酔法と手術法の飛躍的な進歩により、日帰りでの根治的治療が可能になりました。

	以前の方法	現在の方法
麻酔法	全身麻酔	バランス麻酔
抜去方法	外翻式	内翻式
出血・痛み	(+)	(-)
入院期間	4-14日	0泊
費用(3割)	12-15万円	6万円

現在の方法は以前の方法と比較して患者さんの**身体的・経済的・時間的な負担が軽いのが特徴**です。

■ 開院後3ヶ月間での手術症例は91例でした。**平均手術時間は43分**、クリニック滞在時間(来院から帰宅まで)は約2時間半、全例で手術直後から歩行や食事が可能で、**日帰り手術率は100%**です。

県外など遠方からは、手術当日は近くの提携施設に一泊していただき、翌日の包帯交換後に帰宅となります。

■ 静脈瘤の「治療法」の選択について・・・

足にうっ血症状のある中等症の方や、皮膚炎や色素沈着を合併した重症の方には、**根治性が高く再発の少ないストリッピング手術をお勧め**しています。

重症度	軽症	中等症	重症
硬化療法	△(再発が問題)		
ストリッピング	○	◎	◎

■ 当院での「治療の流れ」について・・・

初診時： 問診と超音波検査をして治療方針を説明します。

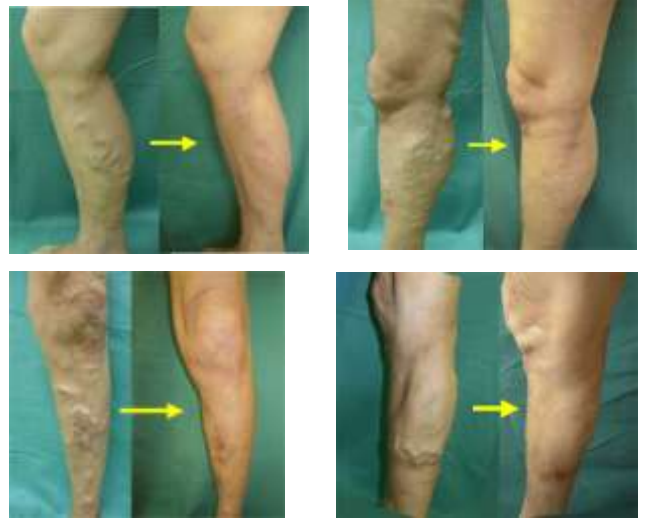
初診時に手術の予約や術前の検査も可能です。

手術当日： 手術は約1時間で終了します。局所麻酔に加えて静脈麻酔薬を2種類併用し、痛みや不安を感じることなく手術は終わります。術直後から歩行や食事が可能です。術後1時間で帰宅でき**入院の必要はありません。**

術後1-2日： 固定包帯をはずし弾性ストッキングに履き替えます。遠方から来院の方には抜糸の必要のない傷閉鎖(埋没縫合)も可能です。

術後7日目： 抜糸を行い治療は終了です。

■ 手術前と術後1ヶ月目の写真です。術後はすみやかに足のうっ血症状が改善します。またできるだけ少なく小さな傷で手術を行っています。



【最近の講演と発表、取材記事など】

- 平成22年6月17日 第30回日本静脈学会総会(宮崎市)
「下肢静脈瘤に対する日帰りストリッピング手術の試み」
- 平成22年6月11日 第23回熊本末梢血管研究会(熊本市)
「下肢静脈瘤に対するDay Surgery」
- 平成22年5月9日 熊本大学心臓血管外科同門会総会
「TLAを用いた下肢静脈瘤の日帰り手術」
- 平成22年5月8日 熊本日日新聞、朝刊14面掲載
「下肢静脈瘤：日帰り手術で負担少なく」取材記事
- 平成22年4月30日 月刊くまもと経済 2010年5月号 p70
「上通町に血管外科のクリニックをオープン」取材記事
- 平成21年9月12日 第168回熊本外科集談会(熊本市)
「術中超音波を応用したTLA下ストリッピング手術」
- 平成21年8月21日 山鹿市立病院公開特別講演会(山鹿市)
「下肢静脈瘤の新しい治療法：Day Surgery」
- 平成21年7月17日 菊池郡市医師会学術講演(合志市)
「下肢静脈瘤に対する新しい治療法：Day Surgeryについて」
- 平成21年7月3日 熊本赤十字病院記念講演会(熊本市)
特別講演「下肢静脈瘤の新しい治療法」
- 平成21年5月28日 第46回九州外科学会(久留米市)
「局所麻酔(TIA)による下肢静脈瘤ストリッピング手術」
- 平成21年5月14日 第37回日本血管外科学会(名古屋市)
「下肢静脈瘤手術における手術侵襲とコストに関する検討」

■ 下肢静脈瘤の日帰り治療に関する情報は、当院のホームページでもご覧になれます。

発行者：熊本血管外科クリニック 宇藤純一
連絡先：熊本市上通町1-1 NK第一ビル 3F
TEL: 096-288-3851 (電話予約制)

<http://www.kumamoto-kekkan.com>